

水害リスクマップについて

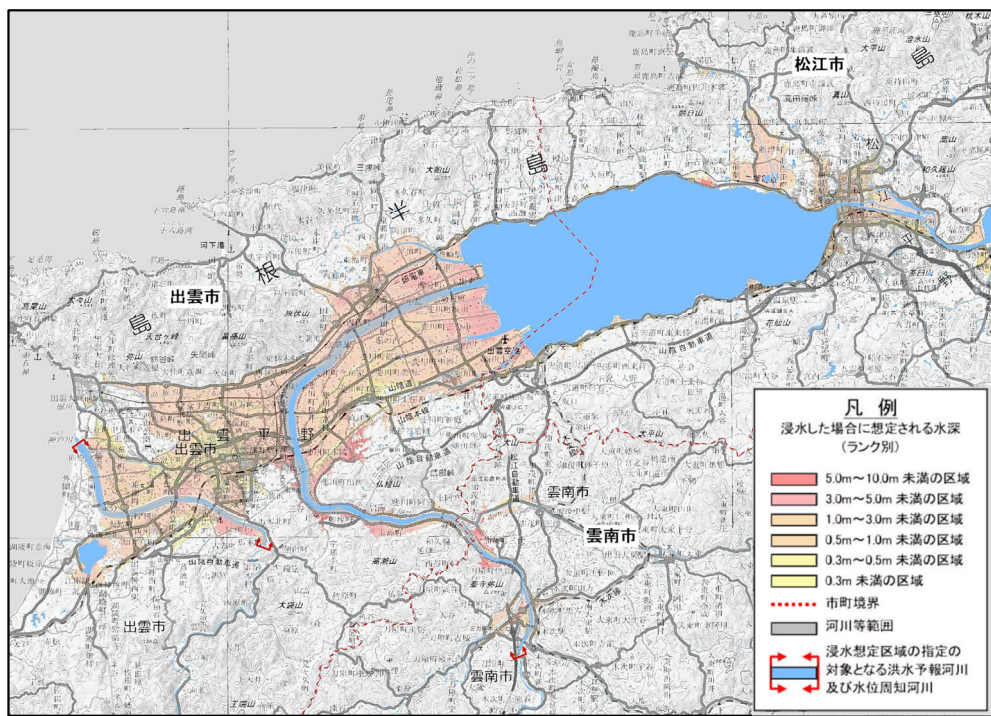
令和4年3月23日

斐伊川流域治水協議会

まちづくり等の検討に資する水害リスク情報の充実

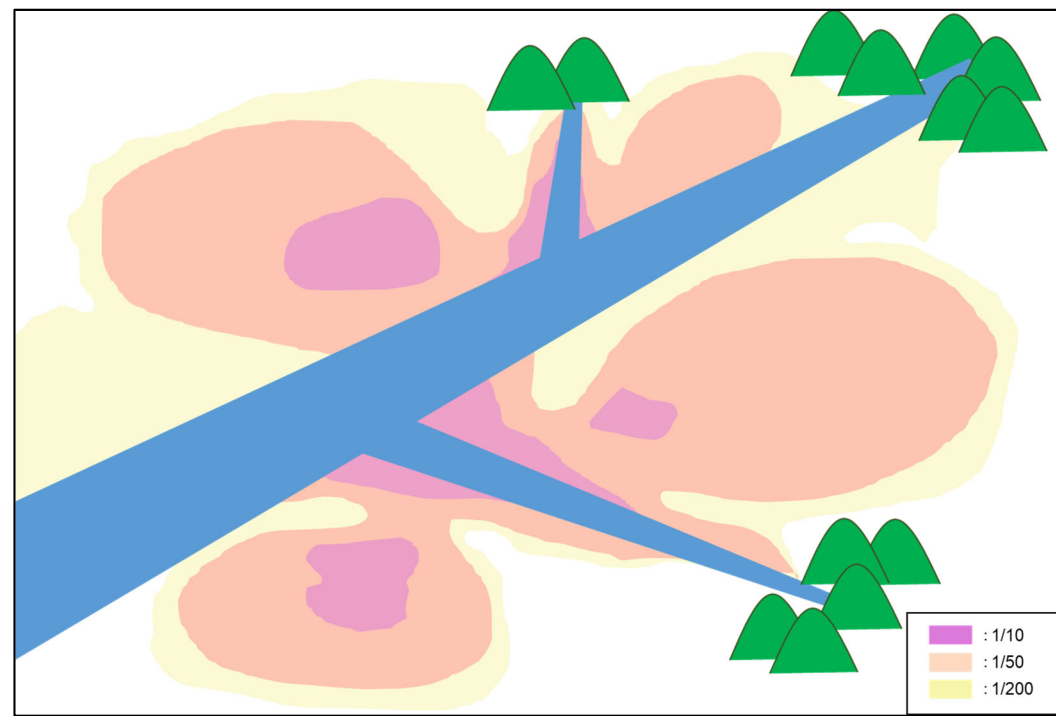
- これまで水防法に基づき想定最大規模(L2)、治水計画目標規模(L1)の降雨に想定される浸水範囲を図示したものを洪水浸水想定区域として公表し、円滑かつ迅速な避難支援のため活用してきたところ。
- 上記の降雨規模に加え、中頻度、高頻度の降雨規模も対象とした浸水想定を『多段階浸水想定図』として作成。
- また、多段階浸水想定図における降雨規模ごとの浸水範囲を重ね合わせた『水害リスクマップ』を施設整備の段階ごとに作成することで、まちづくり施策などの検討基礎資料や施設整備効果を見える化する資料としての活用を図る。

斐伊川水系浸水想定区域



※斐伊川水系洪水浸水想定区域(想定最大規模)(令和2年6月公表)より抜粋

水害リスクマップのイメージ



頻度の高い外力における浸水想定図を作成

斐伊川水系水害リスクマップの検討条件

- 既に公表済みで低頻度の降雨である想定最大規模や治水計画目標規模(計画規模)の降雨に加え、より頻度の高い降雨(例えば1/10や1/30など)において、河川整備進捗(現時点、短期整備後)に応じた各浸水想定を多段的に示す。
- 今年度の検討においては、国管理区間からの外水氾濫のみを考慮しているため、越波、内水氾濫を考慮した際には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合がある。

■検討ケース一覧

発生頻度

高

低

確率規模 時点		1/10程度	1/30程度	1/50程度	1/100程度	1/150程度 (L1、計画規模)	想定最大規模 (L2)
		河川 整備 状況	現時点	今回作成	今回作成	今回作成	今回作成
短期	今回作成		今回作成	今回作成	今回作成	今回作成	—※

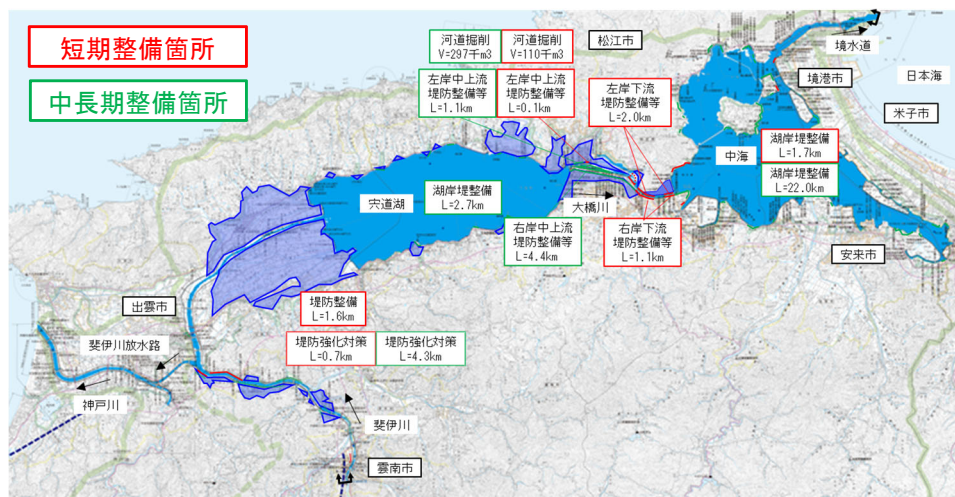
※短期整備時点における想定最大規模の浸水想定は、水防法に基づき令和2年6月17日に指定・公表したものを表示するものとする。

斐伊川水系における流域治水プロジェクト【事業効果（国管理区間）の見える化】

～斐伊川治水3点セットの事業効果の総仕上げ～

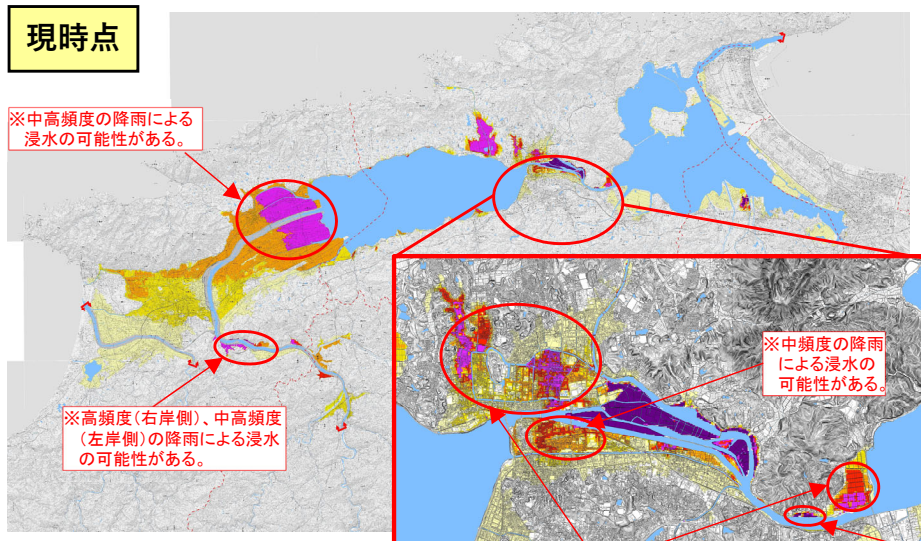
- 現時点において、松江市市街地、斐伊川本川中流部(出雲市)では高頻度、中高頻度の降雨によって浸水の可能性がある。
- 大橋川では主に下流部において狭窄部の拡幅及び堤防整備等を進捗させることにより、水位低減効果を発現させ、短期整備後、高頻度の降雨による浸水被害を解消し、中頻度の降雨による松江市街地の一部地域における浸水被害の軽減を図る。また、斐伊川本川では、中流部での堤防整備の完了により、短期整備後、高頻度の降雨による浸水被害を解消し、中高頻度の降雨による一連区間の浸水被害軽減を図る。

短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約93%→約94%

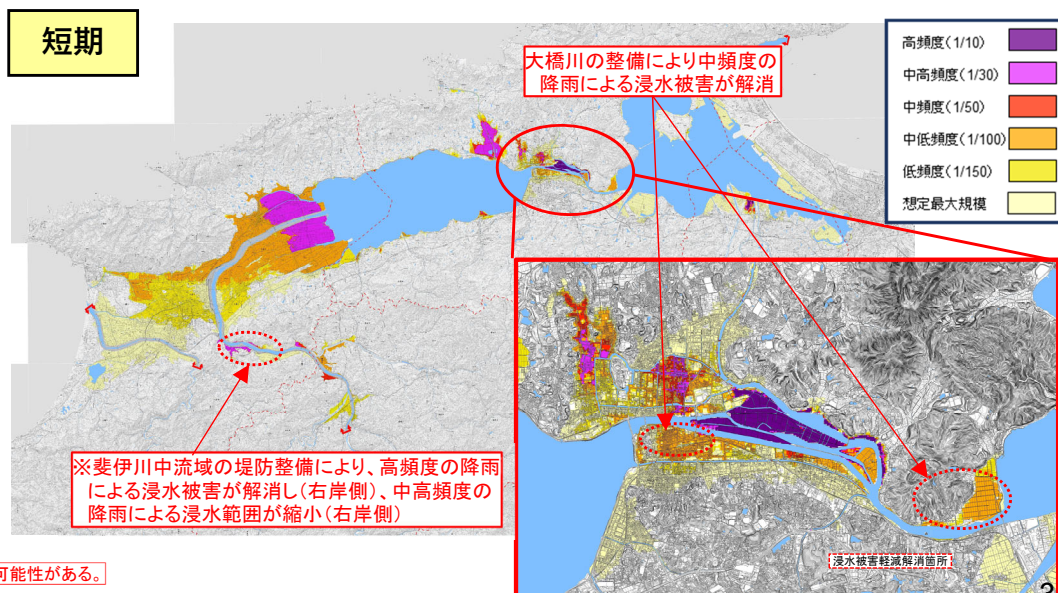


箇所	対策	短期(R3~R7年)	中長期(R8~R11年)	治水安全度 (現況→短期)
斐伊川	堤防整備	100%		1/10以下 →1/10
	堤防強化対策	53%	100%	
大橋川	河道掘削	下流部	100%	1/10以下 →1/10以下
		中上流部	100%	
	堤防整備	下流部	100%	1/10以下 →1/10以下
		中上流部	47%	
宍道湖	湖岸堤整備		100%	1/10以下 →1/10以下
中海	湖岸堤整備	27%	100%	1/10以下 →1/10以下

現時点



短期



※国管理区間からの外水氾濫のみを考慮し、越波、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合がある。

今後のスケジュール

- 外水氾濫を考慮した多段階の浸水想定図や水害リスクマップ(現況・短期)*、河川整備効果の「見える化」を今年度中に公表。
中期整備後の各マップ等は令和4年度末までの公表を目指す。
- 県管理河川や下水道等からの氾濫も考慮した多段階の浸水想定図や水害リスクマップを令和7年度までの公表を目指し、今後検討を実施する予定。

*水害リスクマップはR4年度に開催する有識者会議を踏まえR4年度末までに更新する可能性があるため、【暫定版】として公表。

①多段階の浸水想定図(外水氾濫*)

※国管理河川からの氾濫

1/200
又は
1/150

1/100

1/50

1/30

1/10

重ね合わせ

整備後(中長期)は令和4年度末までの公表を目指す

②外水氾濫の水害リスクマップ

(河道条件: 現況河道、令和7年度頃)

今年度中に公表

③整備効果の「見える化」

(河道条件: 現況河道)

(河道条件: 令和7年度頃)

見える化

令和7年度までに公表

④多段階の浸水想定図(内水氾濫*)

※都道府県管理河川や下水道等からの氾濫

1/200
又は
1/150

1/100

1/50

1/30

1/10

重ね合わせ

⑤内水氾濫の水害リスクマップ

⑥内外水統合の水害リスクマップ
(②と⑤の重ね合わせ)

水害リスクマップの凡例

- 高頻度(1/10)
- 中高頻度(1/30)
- 中頻度(1/50)
- 中低頻度(1/100)
- 低頻度(1/150又は1/200)
- 想定最大規模